

海老根伝統手漉和紙「秋蛩」

郡山市海老根地区で江戸時代前期から伝統的に行われていた紙漉きは昭和63年に一度途絶えましたが、平成10年に以前の道具を使い復活しました。当保存会員が栽培する原料(コウゾ、ニレ)で作られる素朴な風合いや、日が経つほど白味を帯びてくるなどの特徴があります。(平成15年福島県伝統工芸品指定)

毎年9月に郡山市中田町の工房周辺で行われる和紙を使った灯のページェント「秋蛩」では、海老根の里の秋の夜を、蛩のようにほのかに映し出す幻想的な光景が楽しめます。



開成山大神宮

開成山大神宮は、郡山の安積開拓や安積疏水の事業の成功を祈願し、開拓者の精神的な拠り所とするため1876年(明治9年)に創建されました。伊勢神宮の御分霊が祀られた神社である為「東北のお伊勢さま」として慕われ、福島県内では最多の年賀参拝者が訪れます。元旦には歳旦祭が行われ、1月7日には古いお守りやお神札などを焚き上げる行事「どんど焼き」も行われます。また、開成山公園とともに、桜の名所として、春もたくさんの参拝者が訪れます。

ご祭神: 天照大御神、豊受大神、神倭伊波禮彥命(神武天皇)

未来を拓いた「一本の水路」-大久保利通「最期の夢」と開拓者の軌跡 郡山・猪苗代-

明治維新後、武士の救済と、新産業による近代化を進めるため、安積地方の開拓に並々ならぬ想いを抱いていた大久保利通。夢半ばで倒れた彼の想いは、郡山から西の天空にある猪苗代湖より水を引く「安積開拓・安積疏水開さく事業」で実現しました。

奥羽山脈を突き抜ける「一本の水路」は、外国の最新技術の導入、そして、この地域と全国から人、モノ、技を結集し、苦難を乗り越え完成しました。この事業は、猪苗代湖の水を治め、米や鯉など食文化を一層豊かにし、さらには水力発電による紡績等の新たな産業の発展をもたらしました。

未来を拓いた「一本の水路」は、多様性と調和し共生する風土と、開拓者の未来を想う心、その想いが込められた桜とともに、今なおこの地に受け継がれています。

「安積開拓・安積疏水開さく事業」と開成山大神宮

明治11年11月の九州・久留米藩を皮切りに、主に全国9藩から旧士族と、その家族約2,000人が刀を捨て、原野を開拓しようと入植しました。入植者たちは、困難が予想される新たな土地での心の拠り所として、故郷の神社などからの分霊を受け、力を合わせ開拓に臨み、特に、人心融和のため伊勢神宮から当時唯一の御分霊を許された「開成山大神宮」は、人々の心の拠り所となりました。

そして、明治12年(1879)、この大神宮で、「安積開拓・安積疏水開さく事業」の安全と成功を祈願する起工式は行われました。

アクセス・駐車場

JR郡山駅からバス、車で約15分

バス(福島交通) 郡山駅前9番ポールから「市役所・柴宮経由免許センター行」のバスで「開成山」下車すぐ

※1 駐車場の台数に限りがありますので、ご来場の際は、できる限り公共交通機関をご利用ください。

※2 雨天時は、開成山大神宮 参集殿での開催となり、「秋蛩」については、中止とさせていただきます。

平成28年度オリンピック・パラリンピック基本方針推進調査

今回のプロジェクトは、内閣官房オリンピック・パラリンピック推進本部事務局の委託により、平成28年度オリンピック・パラリンピック基本方針推進調査として実施しています。オリンピック・パラリンピック基本方針推進調査は、2015年11月に閣議決定されたオリパラ大会関連施策の立案と実行に関する「2020年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会の準備及び運営に関する施策の推進を図るための基本方針」の推進にあたっての重点分野である「文化を通じた盛り上げ」に係る試行プロジェクトを実施し、その効果・改善点を調査・分析することで、オリパラムーブメントを醸成し、もって基本方針を推進することを目的としています。

【お問合せ】

郡山市文化スポーツ部国際政策課 (〒963-8601 郡山市朝日一丁目23-7)

TEL: 024-924-3711 FAX: 024-935-7834 E-mail: kokusaiseisaku@city.koriyama.fukushima.jp

公益財団法人 福島県観光物産交流協会 (〒960-8053 福島市三河南町1-20 コラッセふくしま 7階)

TEL: 024-525-4024 FAX: 024-525-4087 E-mail: tif@tif.ne.jp

2016 年
10/14 (金)

18:00 開演 (17:30 開場)

会場：
開成山大神宮

福島県郡山市開成 3 丁目 1-38

鑑賞料
無料

- 1 部 ◆和妻・太神楽
2 部 ◆合唱「郡山市立開成小学校合唱部」
3 部 ◆野外オペラエンターテインメント・時空間絵巻
「トゥーランドット」より
(演出：赤穂隆史、編曲：木下愛子)

※海老根伝手漣和紙「秋螢」

未来を拓いた「一本の水路」
「大久保利通“最期の夢”と開拓者の軌跡 郡山猪苗代」
日本遺産認定記念事業
文化エンターテインメントイベント

この風にこころ啓けば聞こえる
今は昔、とある国での物語

When East meets West

JIKŪKAN EMAKI

郡山時空間絵巻



トゥーランドット

谷原 めぐみ
Megumi Tanihara
ソプラノ



カラフ

奥村 浩樹
Hiroki Okumura
テノール



リユー

上田 純子
Junko Ueda
ソプラノ



ティムール

龍 進一郎
Shinichiro Ryo
バスバリトン



◆和妻
KYOKO



◆太神楽
鏡味正二郎

◆司会
桂歌若

主催：公益社団法人落語芸術協会
共催：郡山市、公益財団法人福島県観光物産交流協会
後援：開成山大神宮、秋螢実行委員会、郡山市観光協会、郡山市国際交流協会、
社会福祉法人郡山市社会福祉協議会、福島民報社、福島民友新聞社、
NHK 福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島

「にぎわい」ルーツ・ジャパン」プロジェクト
～芸による町興しと情報発信を目指して～
本プロジェクトは、内閣官房オリンピック・パラリンピック推進本部事務局の委託により、平成28年度
オリンピック・パラリンピック基本方針推進調査として
実施しています。